

井佐報 廣

7月5日号
NO. 44

第二回佐井村議定会定例会

終る

昭和四十三年六月二十八日招集
された第二回定例議会は、会期を一日とし、村長より提出された議案は全議案を原案可決・承認した。

一 報告書二巻（専決処分報告の件）

○昭和四十三年度佐井村簡易水道事業特別会計予算

○昭和四十二年度佐井村一般会計補正予算

○村道認定の件（三件）

○昭和四十二年度佐井村国民健康保険特別会計補正予算

○佐井村学校校造林造成条例中一部改正条例

○青森県市町村等非常勤職員公務災害補償組合規約の一部を変更する規約

一人権擁護委員候補者推せんにつき意見を求むるの件（若山弥一郎氏再選）

一 佐井村職員定数条例の一部を改

て脳炎に感染しているかを調べていたが、このほど比較的強い脳炎ウイルスを検出したという。厚生省防疫課は検査したフタの頭数と5%以上が濃厚感染している場合はその地域にウイルスがまん延したことになるので、汚染地区に指定しているが、昨年汚染地区が選定した時期は九州地区が主もで、発生したのが早く7月、四回は7月上旬、その後、北上して約2ヶ月で全国各地が汚染された。しかも県下初の日本脳炎が発生、患者の手当もむなしく死亡している。ことしは現在のところ発生していないが北上の恐れと昨年発生していないが北上の恐れと昨年発生した実績もあり、充分な注意をしなければなりません。

○病犬は、急に40度近い高熱がでて頭痛、吐き気を起し、その水が数日間続くと死ぬことが多い。戦後の大流行は昭和25年の患者5千96人、死者2千4百20人が最高となっているが、とにかく確かな周期性と照らし合せて考えると、ことしは多発の年になりそうである。

○またこの病気はビールスを持った「カ」に刺されてしすぐ発病するとは限らない、不顕性感染であって、発病率は低い、どんな体質、どんな環境、どんな時点に発病するかというハッキリ

正する条例（二十六名の定数を三十五名に改正）

一 佐井村保育所設置条例

一 佐井村税条例中一部改正条例（均等割額三百円が二百円に、固定資産税の税率百分の三・一が百分の一・四にそれぞれ改正された。）

一 佐井村健康保険条例中一部改正条例（均等割額（一人当り）七六〇円が一、〇四〇円に、平等割（一世帯当り）一、六三〇円が二、一九〇円に、所得割率百分の二・一が百分の二・七に、資産割率百分の六十三が百分の百十にそれぞれ改正された。）

一 昭和四十三年度佐井村一般会計補正予算（当初予算額一、二、九六七千円に一、二、三八〇千円を追加し、予算総額は一、三、五、三四七千円となった。）

日本脳炎予防接種をしましょう

カ、豚、から遠ざかる

日本脳炎はコガタアカイエカ、豚、人間の経路でウイルスが感染して発生する。いったん発病すると約50%が死亡、命が助かっても知能障害などの後遺症が残る恐ろしい病気です。このため、北海道を除く各都府県ではウイルスを媒介するコガタアカイエカを捕えてウイルスを分離したり増幅動物のフタの血清反応を調査し

りわからない体力の弱い子供や老人だけでなく、現在では青壮年層の罹患も目立っている。

○こうした事態に備えるために、まずなんといつても体力づくりが絶対必要である。スタミナ不足が発病を誘う原因となる過労、すいみん不足、日光の長時間直射など絶対に避け、栄養充分として抵抗力をたくわえるべきである。

○カの発生する水たまり、雑草が生えている場所には各町内会や部落ぐるみで防虫剤を散布するなど清潔な環境づくりをして下さい。

棄権して

誰にまかせる国のかじ

七月七日には必ず投票を

七月七日は、オ八回参議院選挙の投票日です。この選挙の投票率がいつの場合でも、きわめて低いのはどうしたわけでしょうか。

いままでの本県における投票率をふりかえってみても、オ二回参議院選挙（昭和二十五年）で六二・八%を記録して以来、投票率は下降の一途をたどり、三十四年の選挙では五〇・五%に低下しております。その後三十七年選挙で

は五八%、四十年選挙では、六一%を示してあります。少くとも七〇%台の投票率は是非正しいものであります。

衆議院で行きすぎがあつた場合、それを是正し、審議に慎重を期するところに参議院本来の使命があると思われれます。そのため参議院には解散がなく、議員は六年間じっくりと国政に取組むことができず。政党的な立場ももちろん大事ですが、衆議院に比してさらに人物と識見が高く生かさねなければなりません。いわゆる「良識の府」といわれるゆえんもまたここにあるといえるでしょう。

参議院選挙が近づくとあらためて参議院の性格とか、政党化の問題とか、そのたびに同じようなことがいつでも論じられるのですが国政の行方をさぐる今日の参議院選挙に、とにかく一人でも多く投票に参加することだけが、すべての議員の出発点ではないでしょうか。そして他人の意見によらず、自分でよく考えて投票をしましょう。本県においても、さる五月十日に報道機関、明るく正しい選挙推進協議会、違反取締関係機関、選挙管理委員会その他の関係機関が揃つて、「明るく正しい参議院選挙推進運動青森県本部」を設置し、これらの事柄について、一般選挙人の啓発の推進に努めておりま

腐つてひどい悪臭をはなち、それに「バエ」がついてウジが生れ、不衛生きわまりない状態です。営林署では、ときどき油をかけて焼却しておりますが、とても手に負えません。残飯などを捨てるのは、ごく一部の人達と思われれますが、ホリ袋などに入れておけば役場のゴミ集めの車で、捨ててくれるはずで

す。みんまで、気持ちのよい、そして住みよい村にするために、今後は残飯などを捨てないよう、御協力をお願いします。

佐井 営林署

ヘルメットをかぶろう

最近、通勤や商用またはレジャーに、オートバイを利用される方が非常に多くなつてきました。このヘルメットについてオートバイによる交通事故も年ごとにおこっています。

オートバイは、急カーブを切つたときや雨などでスリップしたときは、すぐ安定を失いころびやすく、いったん倒れるとからだは路上に放り出され、大なり小なりケガをします。このオートバイの運転者は、四輪車の運転者よりケガをする率が非常に高くなっています。

す。全国一せいに行なわれる通常選挙は、マスコミを通じて、いろいろな政治上の争奪などを提供し紹介されます。そのうち一つでも振り下げて自分なりに考えてみることで、投票に参加する意欲につながってくるのではないのでしょうか。

尊い権利をむだにすることなく、よりよい生活を実現するために、七月七日の投票日には必ず投票いたしましょう。

佐井 村選挙管理委員会

営林署からのお願い

営林署の野木場（大佐井）には、ヒバ丸太が積まれています。子供達が野木場の中に入り、丸太に上つて遊んでいるのをよくみかけます。そのつど注意はしていますが、丸太が落ちてこないという保証はないので、非常に危険です。営林署でも色々危険防止のため努力していますが、広い野木場のことから全部が目がとぎません。

そこで、可愛い子供達を事故から守るために、御家庭の皆様から、ひとこと注意して下さるようお願いいたします。

次に、営林署の野木場の外側（大佐井川の岸）に残飯や汚物を捨てる人があり、これが

しかも、その大部分が頭にケガをさせているのです。幸いに命が助かつたとしても頭のケガをした人の多くは、精神障害や手足のマヒなどの後遺症を苦しむ例が多いのです。

オートバイを運転される方や、これに同乗される方は、頭を守るヘルメットを必ずかぶるようにしましょう。



消防団観閲式拳行

昭和43年7月14日

午前7時30分
佐井小学校々庭

税務だより

税の納期は守りましょう
納期は次のとおりです。

税目	1期	2期	3期	4期
村県民税	6月1日 ～ 8月30日	8月1日 ～ 10月31日	10月1日 ～ 12月31日	1月1日 ～ 3月31日
国民健康保険税	4月1日 ～ 4月30日	7月1日 ～ 7月31日	10月1日 ～ 10月31日	1月1日 ～ 1月31日
固定資産税	5月1日 ～ 5月30日	8月1日 ～ 8月31日	12月1日 ～ 12月31日	2月1日 ～ 2月28日

昭和42年度徴収実績 (単位千円)

区分	調定額			収入額			徴収率%		
	現行課税分	繰越課税分	合計	現行課税分	繰越課税分	合計	現行課税分	滞納	合計
村民税	3,214	0	3,214	3,214	0	3,214	100		100
固定資産税	2,423	454	2,877	2,320	250	2,570	97.7	55.1	93.7
交付金 納付金	2,026	0	2,026	2,026	0	2,026	100		100
軽自動車税	288	45	333	277	21	298	96.2	46.7	89.5
たばこ 消費税	4,035	0	4,035	4,035	0	4,035	100		100
電気ガス税	934	0	934	934	0	934	100		100
木材引取税	1,523	145	1,668	1,467	131	1,598	96.3	90.3	95.8
合計	14,443	644	15,087	14,273	402	14,675	98.8	62.4	97.3
国民健康 保険税	7,751	1,382	9,133	7,349	710	8,059	94.8	51.4	88.2

納税につきましては皆様の絶大な御理解のもとに次のとおり成績をおさめられましたことを心からお礼申しあげます。

農事指導情報

一 作業の重点

7月前半の気温は低目の日が多い予想である。現在、水稻の生育は津軽地方で三日、県南地方で七日以上遅れているので水田の水温を積極的に高め生育の促進をはかり、病害虫の防除を徹底する。

「死亡おくや」お申します。

佐々木 岩蔵 (とわ方) 古佐井 八十六の二
宮沢 明人 (義和方) 糠森 六

五十洲 幸雄 (清之助三男) 風間 浦村
菊池 ミエ (ミワ 五女) 大佐井 三十七
松島 徹 (三男 長男) 上田 市
島野 茂子 (芳定 六女) 糠森 百六
佐藤 孝男 (政一 長男) 青森 市
川岸 八重子 (建吉 二女) 大佐井 四十八
柳田 敏雄 (留作 長男) 青森 市
柳田 康子 (徳次郎 三女) 碓谷 百三の二
柳田 喜美男 (喜勢次郎 長男) 福浦 三
武尾 ち急 (治三郎 三女) 福浦 市
青木 清之 (信之 二男) 東京 都
東出 隆子 (さよ 女) 古佐井 百十七

戸籍の窓

出生おめでとうございませす。

加藤 秀則 (父 唯一) 原田 八番地
東出 尚哉 (父 尚) 大佐井 二
高久 建造 (父 亮蔵) 川目 一
館 脇 知恵子 (父 豊) 古佐井 十二
福田 志賀子 (父 正勝) 古佐井 四十一
田中 なをみ (父 正榮) 沼平 四十六
東出 節男 (父 若男) 碓谷 二百十三
高久 ゆかり (父 時治) 大佐井 川目 二百二十四
宮沢 明人 (父 義和) 糠森 六
坂井 道子 (父 三郎) 牛滝 百の一
溝江 正晴 (父 謙一) 大佐井 川目 百三十九
浜野 重成 (父 重雄) 糠森 百八の三
佐藤 恵美子 (父 政良) 中道 番外地
池田 由美子 (父 定一) 長後 二十一
池田 邦彦 (父 リセ 男) 長後 十七
横内 萬里子 (父 太郎 二女) 青森 市

水道使用料、旧児童措置費(保育所)の未納者は、早めに納めるようお願いいたします。

税務係

二 作業の要占

1 水稲

(1) 水温の上昇
平均気温が15度以下の日が続くような場合は6センチメートル程度の深水とし、晴天の日ば3センチメートルの浅水にする。水路や畦畔、水口、水尻を整備して水もれを防ぎ、ホリチューブ等を入れ水温の上昇をはかる。

(2) 土病害虫の防除
ドロオイムシ、ハモカリバエ、ヒメハモカリバエや葉いもちの発生には充分注意し防除を徹底する。

43.6.1 現在 部落別人口

部落別	男	女	計	世帯数
古佐井	710	733	1,443	311
大佐井	694	719	1,413	314
原田	279	261	540	100
川目	80	81	161	34
矢越	155	137	292	50
碓谷	197	206	403	69
長後	94	72	166	44
福浦	167	151	318	60
牛滝	161	132	293	57
野平	68	73	141	37
計	2,605	2,565	5,170	1,076

43.6.20 現在有権者数

男 1,451 人
女 1,535 人
計 2,986 人